

9月 いちごぐみだより

2025年9月1日 尚徳福祉会 末長こぐま保育園 いちご組担任

あつい夏を過ごしたいちご組さん。体温が上がってしまったり、咳や鼻水など体調を崩してしまったりと、厳しい夏となりましたが、水や氷に寒天と感触遊びを通して夏らしい遊びを楽しむことが出来ました。

9月は、暑かったり涼しかったりと気温の変化が激しい日が続きますが、風が心地よい日は、お散歩に出掛けたり、園庭でお砂遊びを楽しんでいきたいと思います。

※いつも水遊び・シャワーの準備をありがとうございます。

お知らせ・お願い

*これから朝夕涼しくなってきますが、日中は気温も上がり、まだまだ暑いです。ロッカーには、半袖、半ズボン、肌着、薄手の長袖、長ズボンを入れてください。気温や体調をみながら調節していきます。

*すべての持ち物に名前をお願いします。名前が薄くなっていないか、確認をお願いします。

*爪が伸びていたり、切り口がギザギザになっていたりしていると、引っかき傷の原因となります。爪の確認をお願いします。



子どもたちの様子



はいはい、伝い歩き、一人歩きと、成長著しい子どもたち。「行くよ!」「おいで!」と声をかけるとうれしそうに集まってきます。廊下を進むスピードも上がってきました。ホールでは巧技台によじ登ったり、ズルズルと滑ったり、ボールプールやトンネルで全身をたくさん動かしたりして遊んでいます。

室内では、ソフトブロックや仕掛け絵本に興味があり、一人が手に持つと皆が集まって取り合いになる場面もあります。共感して気持ちを言葉で代弁しながら一緒に遊べるように保育者が間に入っています。

9月は園庭遊びやお散歩で自然を感じながら、子どもたちの興味のあることに一緒に触れ、探索遊びを楽しんでいきたいと思います。



「じぶんで!」

スプーンや手を使って食べようとしたり、コップを自分でもって飲めるようになったり、「じぶんで!」の気持ちが少しずつ出てきているいちご組さん。保育者が食べさせようとする顔を背けて「じぶんで!」と好きな食材を自分で食べようとしています。口に入るまでにこぼしてしまうこともありますが、何度もチャレンジしています。最後は、スプーンを諦め手掴みになってしまいましたが、エプロンポケットに溜まったおかずまで食べるほど綺麗に食べています。

「じぶんで!」と頑張っても、「やってほしい」と待っていたり、スプーンを放り出したりした時は、「じぶんで!」の気持ちを大切にしながら、少しだけ手を添えるようにしています。

感情を表現するのは「自我」の芽生えです。「上手だね」の声かけに笑みを浮かべ、「できた」ことの満足感を味わい、食べ物を摘まんで口に運んだりスプーンを握って見せてくれたりしてとても嬉しそうです。

この時期は食べこぼしで洋服の洗濯が多くなってしまいましたが、ご協力をお願いいたします。今年のいちご組さんは食べることが大好きなので、スプーンもすぐ上手になりそうです!